

**PLAYTECH**

# JAMMER BASS PRO HEAD

BASS Amplifier

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度はPLAYTECH JAMMER BASS PRO HEADをお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使いいただく為、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますのでお読みになった後は大切に保管してください。

### ご使用になる前に取扱説明書をお読みください。

- 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。  
異常がある場合は販売店にご相談ください。
- 40℃を超える環境で本体を使用することはお止めください。
- 本製品は屋内使用専用です。屋外でのご使用は避けてください。
- 本製品はラジエーター、ストーブ等の熱源から離して使用してください。
- 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかけたりしないようご注意ください。
- 火事または感電事故を防ぐために、本製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 電源ケーブルが踏まれたり、挟まれたりしないよう注意してください。
- 長時間使用しない際は、電源プラグを抜いてください。
- 本体は通気性の良い所に設置し、周囲に可燃物や爆発物を置かないようご注意ください。
- 本体の掃除をする際は乾いた布のみを使用してください。
- AC100V 50/60Hzにてご使用ください。

**警告：**感電の危険を軽減するために、本製品は水滴や水しぶきにさらさないようにし、花瓶など、液体を入れたものを本製品の上に置かないでください。また、背面部カバーは取り外さないでください。ユーザーによる保守が可能でない内部パーツの修理に関しては、お手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

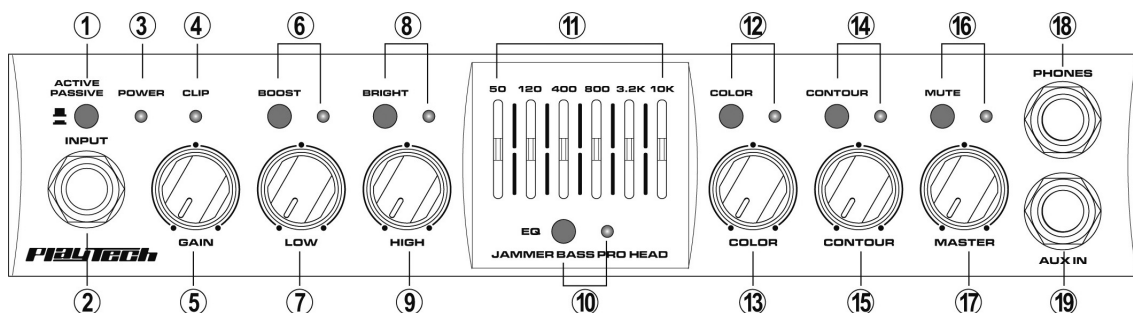


このマークは製品のエンクロージャ内に、絶縁されていない危険な電圧が存在し、感電の恐れがあることをユーザーに警告するためのものです。




このマークは製品に付属する文書内に重要な操作およびメンテナンスの指示があることをユーザーに警告するためのものです。


## フロントパネル



### 1. アクティブ/パッシブ入力切替スイッチ

ジャックに接続するベースのピックアップに応じて、入力回路をアクティブ用かパッシブ用かに切り替えます。ボタンを押し込むとパッシブ用になり、入力感度が高くなります。

 : アクティブタイプのベースを繋ぎます。

 : パッシブタイプのベースを繋ぎます。

### 2. インプット

標準フォーン端子です。ベースを接続してください。

### 3. 電源インジケータ

電源がオンの状態で緑色のLEDが点灯します。クリッピング時には赤く点灯しますので、ゲインかマスターボリュームを下げて調節してください。

### 4. クリップインジケータ

プリアンプ部で過大な入力があるとLEDが点灯します。ゲインを下げるか入力信号を落としてください。

### 5. ゲイン

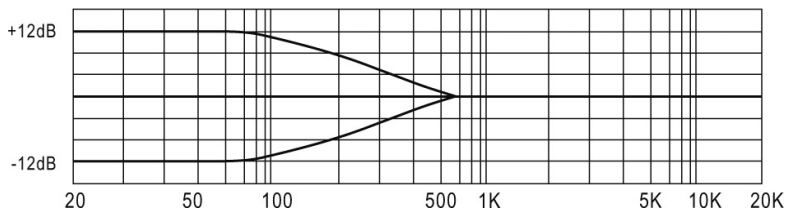
入力ゲインのレベルを調節します。

### 6. ブーストスイッチ

低域をブーストします。

### 7. ロー

低域のブーストおよびカットを行います（±12dB）。

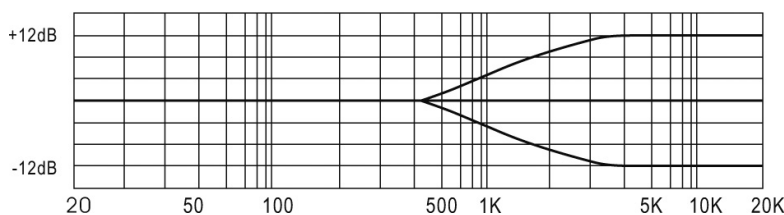


### 8. ブライトスイッチ

高域にさらに明るさを加えるスイッチです。

## 9. ハイ

高域のブーストおよびカットを行います（±12dB）。



## 10. EQ スイッチ

6 バンドグラフィックイコライザーを使う際に押します。オンの状態で LED が点灯します。

## 11. グラフィック EQ

6 バンドグラフィックイコライザー。±12Db の調整が可能です。

## 12. カラースイッチ

オンの状態で LED が点灯し、カラーコントロールが可能になります。

## 13. カラー

ビンテージからモダンまで全体的なトーンを調節します。

## 14. コンタースイッチ

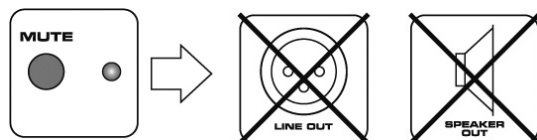
オンの状態で LED が点灯し、コンターコントロールが可能になります。

## 15. コンター

コンターレベルを調節し、中域のトーンキャラクターを変化させます。

## 16. ミュートスイッチ

スピーカー、ラインアウトへの出力をカットします。チューナー出力と、ヘッドフォン端子からは出力されたままです。



## 17. マスター

ゲインコントロールを設定後、レベル調節をします。クリップノイズを避けるため、調節はパワーアンプクリップ LED を確認しながら行ってください。

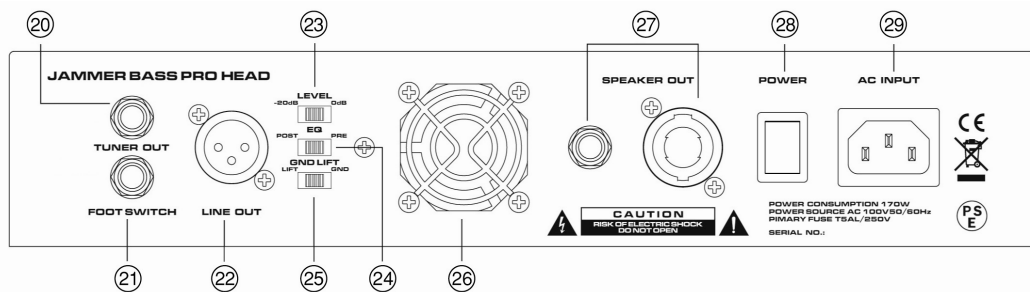
## 18. ヘッドフォン端子

標準ステレオジャック。ヘッドフォンをご使用の場合、ラインアウト、またはスピーカーからの信号が出力されません。ヘッドフォンをご使用になる前に、ボリュームが適切な量にまで下がっている事を確認してください。ボリュームが上がった状態でヘッドフォンの接続を行った際に起こるノイズは、ヘッドフォンに損害を与える可能性があるだけでなく、聴力に影響を及ぼす事があります。

## 19. AUX インプット

ポータブルミュージックプレイヤー等を接続する標準ステレオ端子です。接続する機器のボリュームと本機のマスターボリュームコントロールを使い、ボリュームを調節してください

## リアパネル



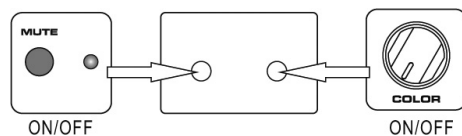
### 20. チューナーアウト端子

チューナーを接続するための標準フォーン端子です。

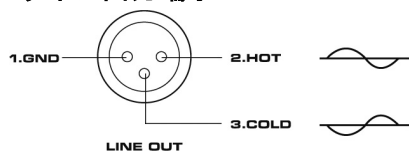
### 21. フットスイッチ端子

フットスイッチを接続するための標準ステレオフォーン端子です。

注意：フットスイッチ接続時は、アンプのミュートとカラースイッチは機能致しません。



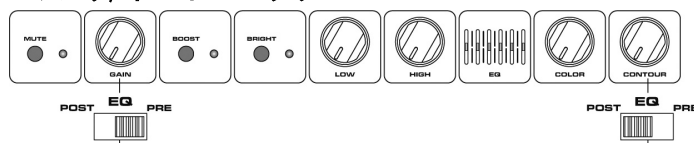
### 22. ライン出力端子



### 23. レベル 0dB/ -20dB セレクター



### 24. EQ プリ/ポストセレクター



### 25. GND リフト

グラウンドループによるハムノイズが起きた際に使用します。

### 26. ファン

シャーシ内の温度により回転スピードが変わります。

### 27. スピーカーアウト端子

標準フォンプラグとスピコン、どちらにも使えるコンボジャックです。

注意：4Ω以上の出力用に設計されています。お使いのスピーカーキャビネットが4Ω以下の場合、保護サーキットがスピーカー出力を停止し、オーバーヒートिंगを回避します。演奏中にスピーカーケーブルの接続、取り外しを行わないでください。

### 28. 電源スイッチ

アンプの電源オン/オフスイッチです。

### 29. AC インプット端子

AC電源ケーブルを接続してください。

## 故障かなと思ったら

まず初めに、楽器用ケーブル、スピーカーケーブル、電源ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。

### 1. 電源が入らない。

電源ケーブルがきちんと接続されているかご確認ください。

### 2. 電源は入るが、音が出ない。

ベースがきちんと接続されているかご確認ください。

ベースとアンプの間に接続されているエフェクターを外し、音が聞こえるかご確認ください。

ベースのバッテリーが切れていないかご確認ください。

他のベースでお試し頂き、音が出るかご確認ください。

アンプ及びベースのボリュームが0になっていないかご確認ください。

ヘッドフォンが接続されていないかご確認ください。

ミュートがオンになっていないかご確認ください。

### 3. ノイズが聞こえる。

アンプの近くでテレビや蛍光灯などノイズを発するものがないかご確認ください。

ケーブルのプラグカバーがゆるくなっていないかご確認ください。

ベースの電池残量は充分かご確認ください。

他のベース、エフェクター、外部機器、ケーブルでお試し頂き、ノイズが出ないかご確認ください。

## 不具合の場合

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店にご連絡ください。

## 製品仕様

|                 |   |
|-----------------|---|
| 入力インピーダンス :     | -40dBu / 1M $\Omega$  |
| ゲイン :           | +33dB (最大)  |
| EQ ロー :         | $\pm 12$ dB / 100 Hz  |
| ハイ :            | $\pm 12$ dB / 100 Hz  |
| 6 バンド :         | $\pm 12$ dB / 50 Hz, 120 Hz, 400 Hz, 800 Hz, 3.2 KHz, 10KHz |
| カラー :           | 700 Hz $\sim$ 20KHz   |
| Aux 入力インピーダンス : | -10dBu/ 22K $\Omega$  |
| スピーカー出力 :       | 250W/8 $\Omega$ , 500W/4 $\Omega$                           |
| フューズ定格 :        | T5AL/250V   |
| バランスジャック :      | ライン出力   |
| 重量 :            | 3.4kg   |
| サイズ :           | 311 x 253 x 64mm  |
| 電源供給部 :         | AC100V 50/60Hz  |

## 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。